**「所沢市マチごとエコタウン推進計画（第３期所沢市環境基本計画）」**

**の中間改定の概要**

**１　中間改定の背景**

* 気候変動の激化  
  極端な高温や豪雨の頻発化など、気候変動の激甚化により、地球温暖化を防ぐ緩和策だけではなく、すでに現れている気候変動影響に適応していく適応策が必要
* 本市ゼロカーボンシティ宣言  
  2020年11月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明したことから、実現のための具体的な計画が必要
* 地球温暖化対策推進法の改定、国の関連計画が改定・策定された  
  本市の現行の計画も併せて整理し、迅速に対応する必要がある

**２　中間改定の趣旨**

1. 地球温暖化対策実行計画の改定　＝　緩和策の充実
2. 地域気候変動適応計画の策定　　＝　適応策の充実
3. （仮称）所沢市脱炭素ロードマップの策定

**３　「所沢市マチごとエコタウン推進計画（第３期所沢市環境基本計画）」の構成**

脱炭素社会の実現に向けて、地球温暖化対策を強力に推進するため、地球温暖化対策実行計画の「区域施策編（市域の温室効果ガス削減計画）」と「事務事業編（市の事務事業から発生する温室効果ガスの削減計画）」を合わせて「（仮称）所沢市脱炭素ロードマップ」として新たに作成しました。また、「所沢市気候変動適応計画」を新たに内包します。

**■冊子の構成イメージ**

**（改定前）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（改定後）**

**所沢市マチごとエコタウン推進計画**

**（第3期所沢市環境基本計画）**

**所沢市マチごとエコタウン推進計画**

**（第3期所沢市環境基本計画）改定版**

**基本計画（改定版）**

**（2024年度~2028年度）**

（脱炭素に係る施策は従前どおり掲載）

**基本計画**

**（2019~2028年度）**

**気候変動適応計画**

**地球温暖化対策実行計画（区域施策編）**

**環境教育等に関する行動計画**

**環境教育等に関する行動計画**

**（仮称）所沢市脱炭素ロードマップ**

**（2024~2028年度）**

**重点実施計画**

**（2019~2023年度）**

**地球温暖化対策実行計画（区域施策編）**

**地球温暖化対策実行計画（事務事業編）**

**地球温暖化対策実行計画（事務事業編）**

**４　主な改定点**

1. （仮称）所沢市脱炭素ロードマップの編纂  
   マチごとエコタウン推進計画（第３期所沢市環境基本計画）のうち、脱炭素社会の構築に資する施策等を別冊で編纂します。
2. 所沢市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の施策体系  
   マチごとゼロカーボン市民会議において議論された、参加市民の関心が高いテーマ（商品選択、食・農、エネルギー、住まい、移動、地域での連携）を参考に、所沢市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の施策体系を設定しました。
3. 市民意見を尊重した施策の追加、修正  
   マチごとゼロカーボン市民会議において参加市民が優先施策と位置付けた取組を尊重し、施策を追加・修正しました。市民意見を尊重し修正した施策は、異なる記号（●）で示しました。  
   （最優先支持率の高かった取組例）  
   商品選択　　　➢　容器包装及び使い捨てプラスチックの削減を促進する  
   食・農　　　　➢　食品ロスを減らす  
   エネルギー　　➢　地域における再エネ設備の設置を促進する  
   住まい　　　　➢　まちに緑を増やす

移動　　　　　➢　自転車や徒歩でも安全に通行できる道路整備を進める

地域での連携　➢　教育を通じた連携を促進する

1. 市域からの温室効果ガス排出量削減目標  
   2030年度までに2013年度比26％削減を51％に、  
   2050年度までに2013年度比80％削減を100％に変更しました。
2. 地域脱炭素化促進事業に係る促進区域の設定  
   地球温暖化対策推進法の改正に基づき、地域と共生した再エネの導入促進や、事業者の関係許可手続きの簡略化を目指し、地域脱炭素化促進事業の促進区域を設定しました。
3. 所沢市気候変動適応計画の策定  
   これまで「低炭素社会の構築」の分野別施策の柱の一つであった適応に関する施策について、各部局で認識している市域の気候変動影響を調査し、その影響に対する施策を適応計画としてとりまとめました。